

平成 28 年度事業報告書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

NPO 法人サウンドウッズ

1 活動の成果

木材利用により森と街をつなぐ仕掛けづくりを求める地方行政団体や民間団体への支援事業を通して、NPO が理念として掲げる森を「育てる」、木材を「活かす」、森と街を「つなぐ」の三つのキーワードに沿った事業展開を行った。

法人成立後 8 年目である本年度は、過年度から継続実施している自主事業「木材コーディネート基礎講座」「木材コーディネート研究会」の事業に加えて、立木販売システムによる建築づくりの再開に向けた事業の準備を行った。また、地方自治体への木材利用にかかわる技術支援、普及啓発および地域の推進体制構築に向けた収益事業を展開した。

セブンイレブン記念財団より、NPO 法人運営の基盤を整えることへの支援を受けることができ、①事務局体制の強化、②森のオフィス・まちのオフィスの整備、③自立を目指した自主事業の強化、の 3 点を行った。

前年度までの活動により NPO 法人としての認知度も高まり、木材利用による森林保全に関する多方面からの要請を受けるようになった。次年度以降への活動展開について期待も寄せられた。

2 特定非営利活動に係る事業

(1) 自主事業（非収益事業）

事業名称	木材コーディネート研究会運営事業
資金調達・事業費規模	公益社団法人国土緑化推進機構緑と水の森林ファンド
実施期間	平成 28 年 7 月～平成 29 年 3 月
実施場所	大阪市 2 回実施（モリスクフォーラム開催） 大阪市・滋賀県高島市・兵庫県丹波市にて研究会実施 7 月～3 月
概要	木材コーディネート研究会が企画立案し、所属する木材コーディネーター向けの研修会と一般市民向け講座を実施した。 市民向け講座として、7 月・8 月に、モリスクフォーラム「誰が日本の森を救うのか 2016」を開催した。 実務者向け研修会は、木材コーディネート研究会が企画運営する「木材コーディネート研修会」を実施した。3 年目の開催となった研修会は、「森を救う商品企画」をテーマに、研究会メンバーによる木材製品の商品企画を行った。

事業名称	木材コーディネート基礎講座運営事業
資金調達・事業費規模	公益社団法人国土緑化推進機構緑と水の森林ファンド
実施期間	平成 28 年 9 月～平成 29 年 2 月
実施場所	大阪市・兵庫県丹波市
概要	自主事業による人材育成・認定事業。平成 22 年度から始め、今年度が 7 年目の実施となった。座学・演習・ワークショップ・プレゼンテーション演習などをまとめた講座を計 12 日間行い、木材利用による森と街をつなぐ担い手を育てる事業。 森林林業分野・木材流通分野・建築プロダクト等木材利用分野から多彩な受講者を集め、合計 20 名の参加者による講座を行った。

事業名称	森の達人チャレンジコース
資金調達・事業費規模	参加者負担金
実施期間	平成 28 年 10 月
実施場所	丹波市
概要	①山の学習会 1・2 「丹波秋の味覚・森の食べ物コレクション 2016（平成 28 年 10 月）」と、を開催した。

事業名称	立木直接販売システム運営事業
資金調達・事業費規模	参加者負担金
実施期間	平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月
実施場所	滋賀県高島市・兵庫県多可郡加美区
概要	立木直接販売による建築づくりに必要な木材調達森林の調査ならびに、販売に必要な情報整理、広報計画および関係事業者への技術移転を行った。 平成 15 年に調査を実施した、兵庫県多可町加美区の山口祐助氏所有森林の再調査を行い、データベース情報の更新を行った。また、(一社)安曇川流域森と家づくりの会(滋賀県大津市)との連携を測り、兵庫県の実績を広げる目的で、滋賀県にも立木販売エリアの開拓を行った。

事業名称	2016 年度 NPO 基盤強化助成事業 森を育てる森林所有者と市民をつなぐ木材コーディネート事業
資金調達・事業費規模	公益財団法人セブンイレブン記念財団助成金 3,978 千円
実施期間	平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月
実施場所	大阪市・兵庫県丹波市・滋賀県高島市
概要	NPO 法人の運営基盤を整有る目的で、①事務局体制の強化、②森のオフィス・まちのオフィスの整備、③自立を目指した自主事業の強化、の 3 点に取組んだ。

事業名称	静岡県製材工場間の広域連携体制づくり支援
資金調達・事業費規模	静岡県
実施期間	平成 28 年 7 月～平成 29 年 3 月
実施場所	静岡県静岡市
概要	県内製材事業者による広域連携体制の構築と、中大規模建築物への県産材供給に向けた、商品開発ならびに供給体制強化にかかる情報提供を行った。 毎月行われる協議会での意見交換に参加し、年度内に取りまとめる供給可能木材リストのとりまとめの支援を行った。 また、県内の主要な木材製造工場を訪ね、県内全体での木材供給能力の客観的評価ならびに、各地域の強み弱みについての調査報告を行った。

(2) 受託事業（収益事業）

事業名称	京都府立林業大学校講義の実習業務 講義科目「木材コーディネート1・2」講義実習業務
資金調達・事業費規模	京都府農林水産部森林技術センター
実施期間	平成28年4月～平成29年3月
実施場所	京都府京丹波町・兵庫県丹波市
概要	森林林業科の学生向けの授業（座学・演習）科目を受託し、講義および演習運営を行った。

事業名称	地域材利用の木材関係者等への支援対策事業 「木造・木質化普及啓発冊子」作成業務
資金調達・事業費規模	公益社団法人広島県建築士会
実施期間	平成28年5月～平成28年10月
実施場所	広島県広島市
概要	中大規模木造建築の普及を通して、地域の森林資源活用の促進を図る目的で、建築事業主に対して、木造化建築・木質化建築の魅力や強みを説明するための、リーフレットおよび解説書の製作を行った。平成26～27年度に広島県が育成認定した建築士を中心とした「ひろしま木造建築協議会」のメンバーと連携を測り、地域の実状を反映した内容となるように、情報交換を進めながら製作を行った。

事業名称	木造公共建築物等の整備に係る設計段階からの技術支援
資金調達・事業費規模	一般社団法人木を活かす建築推進協議会
実施期間	平成28年7月～平成29年3月
実施場所	東京都港区・長野県塩尻市
概要	「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律(H22)」の施行に伴い、公共建築物の企画・立案・予算化・基本設計等にかかわる技術支援を地方公共団体に対して行う事業に、地域材活用の技術的支援を行うコンサルタントとしてかかわった。自治体の所有林の森林資源活用や、公共事業における認証木材の活用に関する仕様書作成などの支援を通して、森林資源の有効な活用による地域の森づくりの支援を行った。今年度は、長野県塩尻市が取り組む「(仮)北部地域拠点施設」(市役所支所およびコミュニティが利用する複合用途のコミュニティ施設)の支援を行った。

事業名称	北播磨地域木材利用推進支援業務
資金調達・事業費規模	兵庫県北播磨県民局
実施期間	平成28年5月～平成29年3月
実施場所	兵庫県北播磨地域内および神河町・香美町
概要	公共建築物の木造化については、「公共建築物等における木材利用の促進に関する法律」に基づき、各市町において「公共建築物における木材利用の促進に関する方針」が策定され、木材利用の促進に努めることとされているが、市町では、木造建築に対する正確な情報や経験が乏しいため、設計段階でRC構造等非木造が選定されることが多い。市町担当者に対し正確な木材の情報や木造建築の知識・技術を提供し、北播磨地域の木材利用推進を図った。

事業名称	公共木造施設建設木材調達調査監理業務 「(仮)住吉・上中島・松倉統合小学校木造校舎建設工事木材調達支援業務」
資金調達・事業費規模	株式会社東畑建築事務所
実施期間	平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月
実施場所	富山県魚津市・名古屋市
概要	平成 26 年 11 月に実施された設計者選定プロポーザルにおいて、当法人と連携した設計事務所が設計者として選定された。 業務は、地域の有識者、県・市森林林業担当、建設工事発注担当者をまじえた木材調達検討会を組織し、魚津市にとってふさわしい森林林資源活用と木材利用を実現する為に必要な設計業務支援を行った。H28 年度は、検討会における木材利用の方針に沿って、具体的な木材調達にかかる材工共分離発注による設計・業務発注・伐採搬出製材加工の工程に関する技術支援を行った。

事業名称	公共木造施設建設企画立案業務 「西粟倉村基幹施設整備事業 事業コーディネート及び木材コーディネート業務」
資金調達・事業費規模	西粟倉村
実施期間	平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月
実施場所	岡山県西粟倉村
概要	日常的に村民に利用されている主要な公共施設が集積している村の中心に、基幹施設としての役割を担う役場を中心とした関連施設の整備のため、平成 26 年度にまとめた基本計画に基づいた、施設整備のための、建築設計業務発注、木材調達発注、設計に必要な技術支援、住民をまじえた基本設計のためのワークショップ実施の業務を行った。

事業名称	「木の学校」村岡小学校紙芝居制作委託業務
資金調達・事業費規模	香美町
実施期間	平成 28 年 9 月～平成 29 年 2 月
実施場所	兵庫県香美町
概要	平成 26 年度に、サウンドウッズが事業コーディネート・木材コーディネート業務に関わった、香美町立村岡小学校の建設経緯と木材利用と森づくりの関係を、子供に理解を促す目的とした、紙芝居を企画制作した。

事業名称	しまね木造建築設計セミナー業務
資金調達・事業費規模	一般社団法人島根県木材協会
実施期間	平成 28 年 6 月～平成 28 年 10 月
実施場所	島根県松江市・出雲市
概要	県産木材利用実績が限定的であった、中大規模建築物での県産材利用機会を増やすため、島根県内に拠点を置く建築設計事務所に所属する建築士を対象とした、県産材を活用した建築設計にかかる講座を企画運営することにより、県産材需要拡大を図った。

事業名称	かわちながの森林プラン更新に係る調査業務
資金調達・事業費規模	河内長野市
実施期間	平成 28 年 5 月～平成 29 年 3 月
実施場所	大阪府河内長野市
概要	「かわちながの森林プラン」の更新期にあたり、次期森林プランの内容検討に必要な、過去実績の総括、次期プランに必要な関係情報の整理ならびに、推進体制の構築を行う。

3 事業実施体制

(1) 通常総会

日時 : 平成 28 年 5 月 27 日 15 : 30 ~ 18 : 00
場所 : NPO 法人サウンドウッズ丹波事務所
参加者 : 法人役員 3 名・幹事・事務局スタッフ 合計 5 名
議事内容 : 役員改選
平成 27 年度 (第 7 期) 事業報告、決算報告の承認
平成 28 年度 (第 8 期) 事業計画、活動予算の承認

(2) 事務局体制

代表理事 : 安田哲也 平成 28 年 4 月 ~ 平成 29 年 3 月
事務局長 : 桜木摩耶 平成 28 年 4 月 ~ 平成 29 年 3 月
スタッフ : 藤田良子 平成 28 年 8 月 ~ 平成 29 年 3 月

(3) 会員

正会員 10 名
賛助会員 27 名

(4) 連携団体

林野庁
文部科学省
兵庫県
大阪府
京都府
広島県
静岡県
島根県
長野県
富山県
大阪府河内長野市
長野県塩尻市
富山県魚津市
岡山県西粟倉村
国立大学法人島根大学
公益社団法人国土緑化推進機構
近畿中国森林管理局
一般社団法人木を活かす建築推進協議会
京都府農林水産部森林技術センター
公益社団法人兵庫県建築士会
一般社団法人京都府建築士会
公益社団法人広島県建築士会
一般社団法人島根県木材協会
公益財団法人セブンイレブン記念財団
一般社団法人安曇川流域森と家づくりの会

以上